



平成 23 年 11 月 10 日

各 位

会社名

TOMOEAWA

登記社名：株式会社巴川製紙所

コード番号 3878

(URL <http://www.tomoegawa.co.jp>)

代表者名 代表取締役社長 井上 善雄

問合せ先 執行役員

経営戦略本部長 山口 正明

(TEL 054-256-4319)

業績予想との差異に関するお知らせ

平成 23 年 8 月 10 日に公表した平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想と実績の差異

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 18,000	百万円 400	百万円 500	百万円 300
今回実績 (B)	17,842	286	211	64
増減額 (B－A)	△157	△113	△288	△235
増減率 (%)	△0.9	△28.5	△57.8	△78.4
(ご参考)前第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	21,260	1,552	1,405	916

2. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間の個別業績予想と実績の差異

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 10,000	百万円 0	百万円 100	百万円 80
今回実績 (B)	10,096	24	61	68
増減額 (B－A)	96	24	△38	△11
増減率 (%)	1.0	—	△38.8	△13.9
(ご参考)前第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	12,961	1,050	996	645

3. 差異の生じた理由

第 2 四半期累計期間につきましては、主力のプラスチック材料加工事業において、東日本大震災による消費者マインドの低下や円高の影響等により、累計期間の中盤以降、厳しい状況が続き、特に連結の売上高及び営業利益において、前回の予想を幾分下回ることとなりました。

これに加え、経常利益、四半期純利益につきましては、想定以上の急激な受注減に対処して工場の操業を休止し、「休止費用」を営業外費用に計上したことなどから、前回公表した業績予想を下回りました。

なお、通期の業績見通しにつきましては、製品受注のサイクルと拡販活動による売上高の拡大、並びにコスト削減の推進を行うことで、現時点において修正しておりません。

以 上